

授業科目	担当教員	開講年次	単位数	時間 (1単位中)	授業形態
老年看護学概論	淵上 真粧美	1年次後期	1	10	講義・演習
授 業 目 標					
高齢者のかかえる老いや人生を知り、老年看護の基礎を学ぶ。					
授業の概要	回	授 業 計 画			
	1	老いるということ、老いを生きるということ	1. 高齢者を知る 2. 老いを生きるということ ・高齢者と老年期 ・老年期の発達課題(エリクソン・ベック・ハヴィガースト) 3. 「老いる」ということ ・加齢と老化		
	2	老いるということ、老いを生きるということ	1. 高齢者その人の人生・生きた時代		
	3	高齢者疑似体験	1. 高齢者の生理的特徴 ・加齢に伴う身体的・心理的・社会的側面 ・知覚、感覚機能の老化 ・運動機能の老化		
	4	老年症候群の特徴	1. ADL低下に合併する症候 2. フレイルの進行とサルコペニア 3. 超高齢社会の統計的輪郭 1) 超高齢社会の現状 2) 高齢者と家族 3) 高齢者の健康状態 4) 高齢者の暮らし 4. 高齢者に寄り添い「強み」に着目する看護		
	5	評価	記述試験		
テキスト	系統看護学講座 老年看護学：医学書院(第1章・第2章) 系統看護学講座 老年看護病態・疾患論：医学書院(第1章・第2章)				
参考図書	国民衛生の動向 老年看護ぜんぶガイド：プチナース2020年5月臨時増刊号 レビューブック				
評価方法	・80歳A氏の人生を探索する：パフォーマンス課題（ルーブリック評価・20点満点） ・2/3以上の出席をもって終了試験受験資格を得る。 科目終了試験：記述試験60点満点。 総合評価：80歳男性の人生探索・高齢者疑似体験・記述試験合計100点。60点以上で科目単位修得する。 提出課題は、学生便覧に記載されている理由以外で期日前、後の提出は認めない。したがって、評価対象外となる。				
備考	第1・4回：パソコン準備してください。 第2回：高齢者の生きた時代について、グループワークを実施。付箋・マーカー・クレヨンなど各自準備してください。 第3回：グループごとに高齢者体験を実施。グループ内で体験に必要な物品を持参する。				

授業科目	担当教員	開講年次	単位数	時間 (1単位中)	授業形態
老年看護学概論	赤塚秀史	1年次後期	1	20	講義
授 業 目 標					
老年期にある対象を取り巻く環境を学び、生活の場、療養の場における看護の役割を理解する。					
回	授 業 計 画				
1・2 3・4	高齡社会における保健医療福祉の動向 1. 高齡者にかかわる保健医療福祉システムの構築 1) 保健医療福祉制度の変遷 2) 介護保険制度の整備 3) 高齡者のしくみ 2. 高齡者を支える多職種連携と看護活動の多様化 1) 高齡者の生活と健康を支える多様な職種 2) 看護職の活動の拡大と専門化 3) 高齡者とソーシャルサポート				
5・6	1. 高齡者に対するスティグマと差別 1) 高齡者に対するスティグマ 3) 権利擁護(アドボカシー) 2. 高齡者虐待 1) 高齡者虐待防止法 2) 虐待の発生要因と予防にむけた支援 3) 権利擁護のための制度 4. 権利擁護のための制度 1) 成年後見制度 2) 日常生活自立支援事業				
7	老年看護のなりたち 1. 老年看護の役割 1) 注目すべき4つの側面 2) 老年看護の特徴 2. 老年看護における理論・概念の活用 3. 老年看護に携わる者の責務				
8・9	高齡者のヘルスアセスメント 1. 身体的健康のアセスメント 2. 生活の自立状態のアセスメント 3. 心理・社会的健康のアセスメント 4. 環境のアセスメント 5. 生活史のアセスメント				
10	評価				
教科書	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学 医学書院(第2章B・第3章・第4章)				
参考図書	国民衛生の動向 老年看護ぜんぶガイド：プチナース2020年5月臨時増刊号 レビューブック				
評価方法	出席状況・試験				